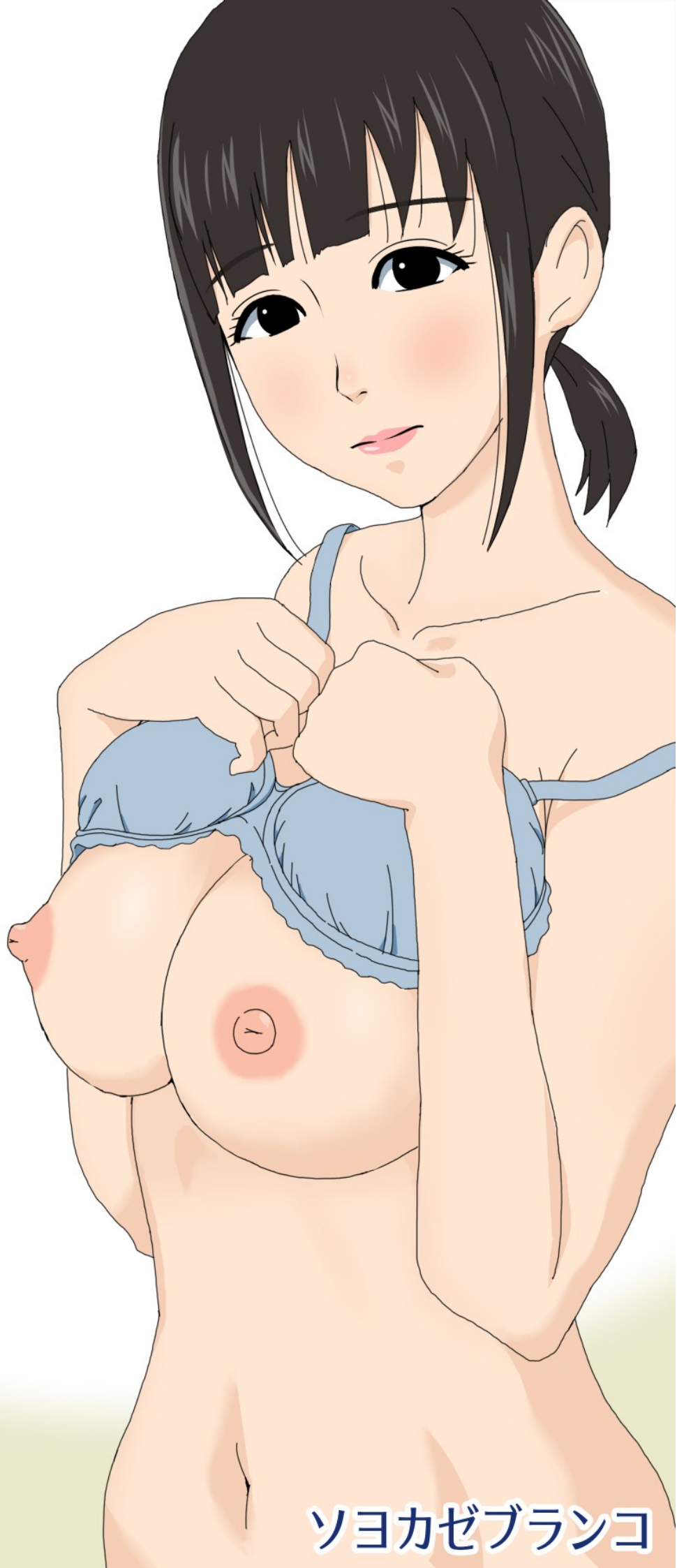


離島にやって来た
新人女教師のお話



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

ソヨカゼブランコ



今日はお招き頂いて
ありがとうございます
校長先生

いやあ
よくいらっしゃった

歓迎会と言っても
教師2人だけじゃから
ささやかなもんじゃがのお

しまたに かおり
島谷 香里(23)

私は今年度から
新人教師として
この島に
赴任してきました



教師になることは
私の義務であり

先祖代々教師の家柄である
我が家の宿命でも
ありました

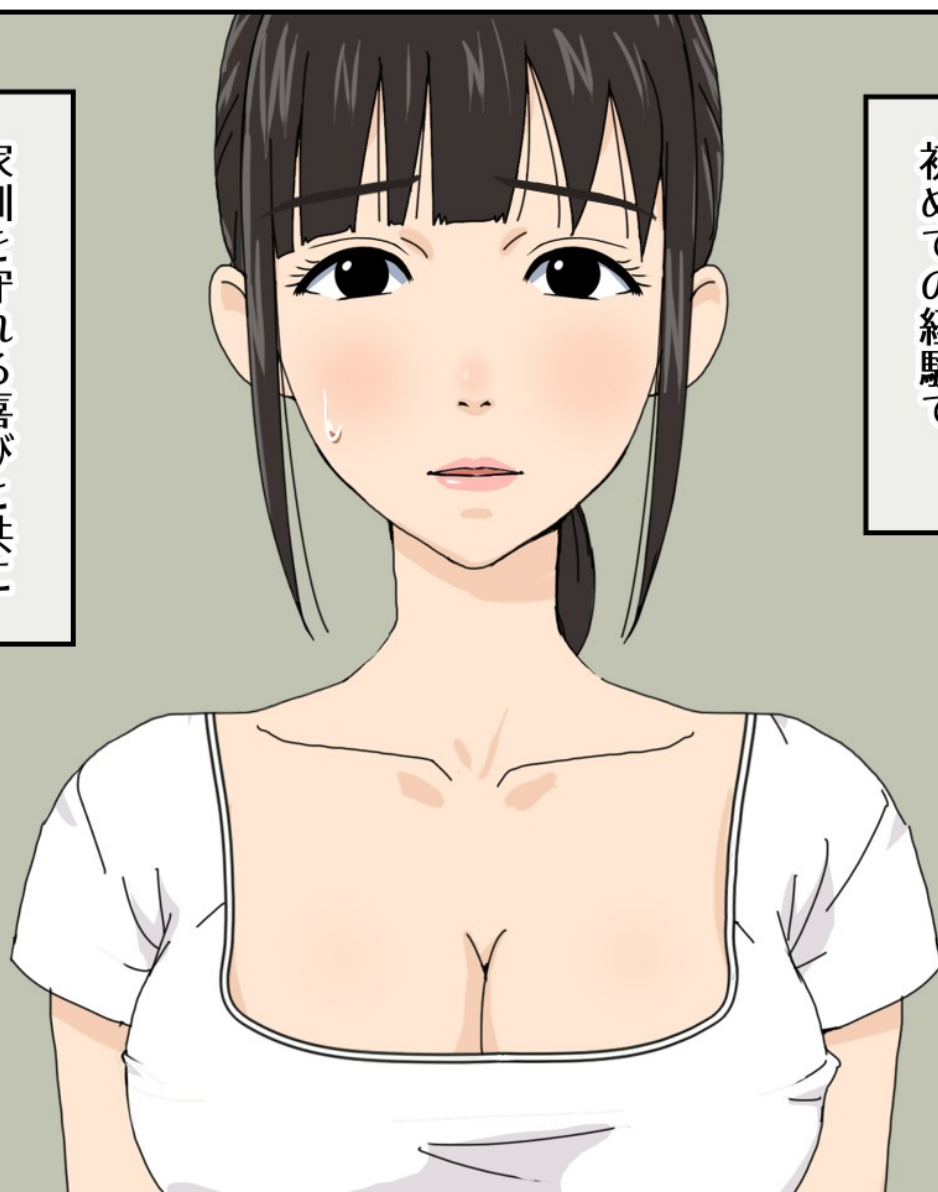
厳し父

立派な教師になれ



ただ都会育ちの
自分にとって
離島での暮らしは
初めての経験で

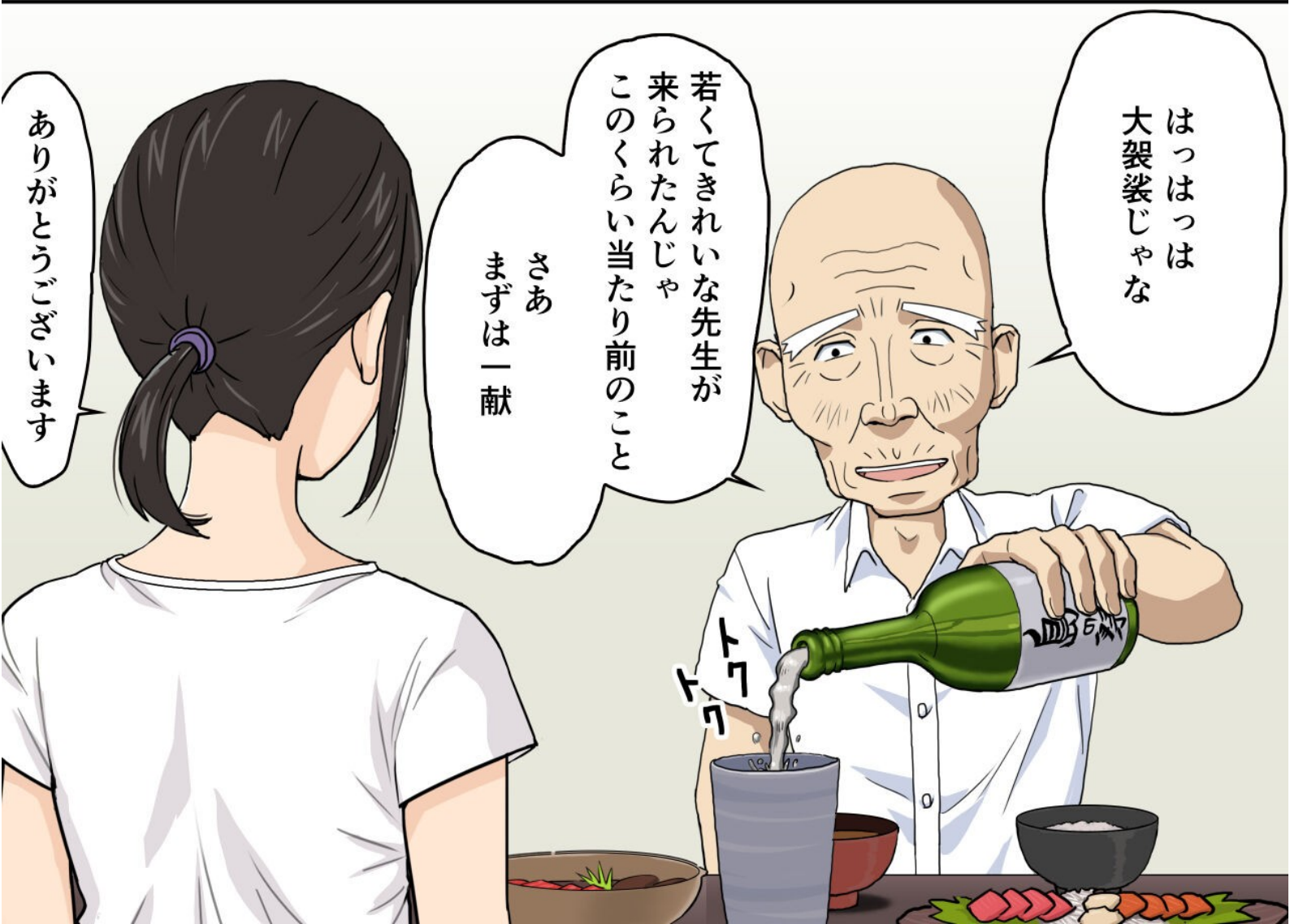
家訓を守る喜びと共に
内心はとても不安を
感じていたのです





さあ
今日は遠慮なく
食べていってください

こんな素敵な料理で
歓迎して頂けるなんて
感激です



はっはっは
大袈裟じゃな

若くてきれいな先生が
来られたんじゃ
このくらい当たり前のこと

さあ
まずは一献

ありがとうございます

なるほど
風習の違いを
心配されとったのか

はい…

確かに本土から
遠く離れた離島で
文化も異なる

じゃがあまり堅苦しく
考えなくても
大丈夫じゃ

わからんことは
わしが何でも
教えるんでな

島の皆さんから
愛されるように

一つでも多く風習を
学んでいきたいと
思っています

若いのに感心じゃ

その姿勢なら
すぐに島の者と
仲良くなれるじやろう

はっはっはっ

校長先生は
とても気さくな方で
その夜は
楽しい歓迎会と
なりました

いやあ
飲んだ
飲んだ

遅くまで引き止めて
しまったようで
すまんかったなあ

いろんな
お話が聞けて

とても
楽しかったです

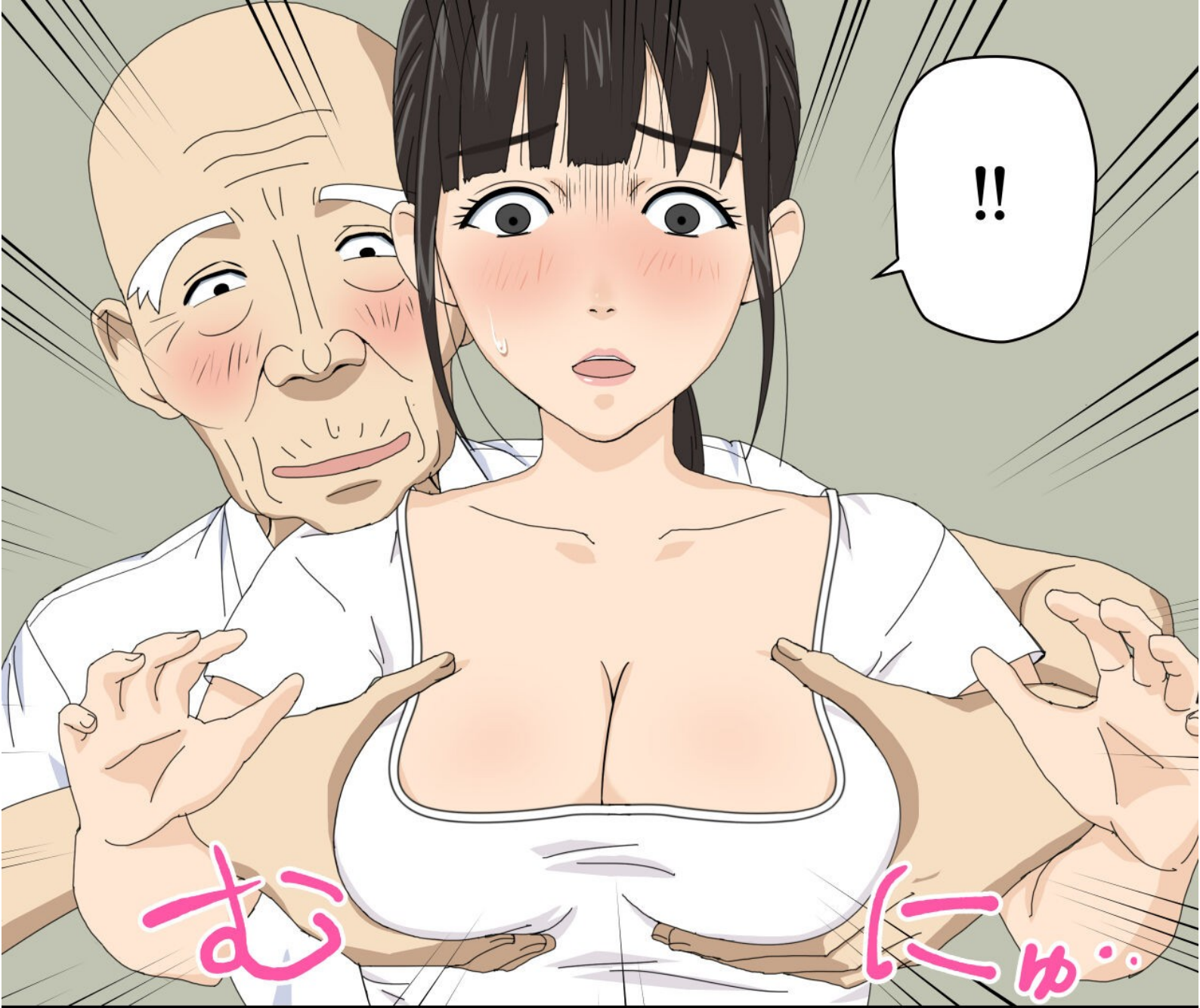
喜んで
もらえたなら
何よりじゃ

それでは…

よっこそせ

最後に
お礼を頂くと
しましょうか

……？



食事をご馳走に
なった女性は
お礼をせねば
ならんのじゃ

ぺちゅっ

お…
お礼ですか？

もみ

もみ

求められるまま…
体を捧げて
感謝の気持ちを
示すんじゃよ

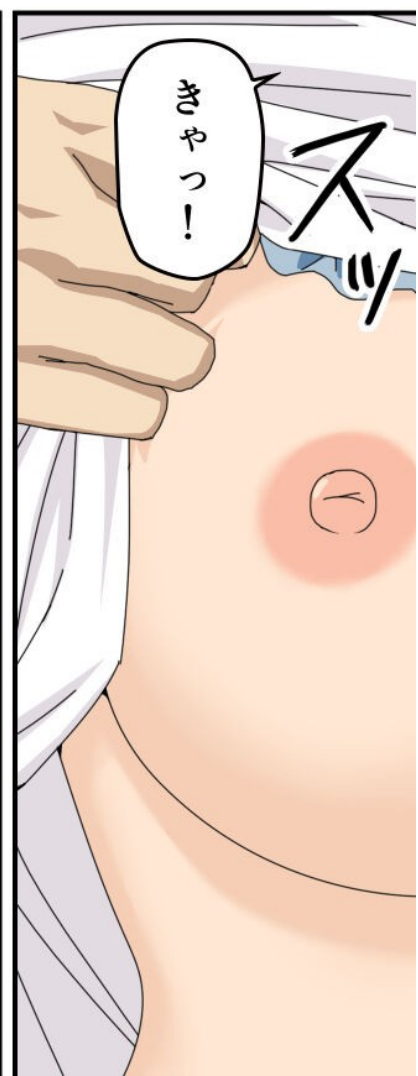
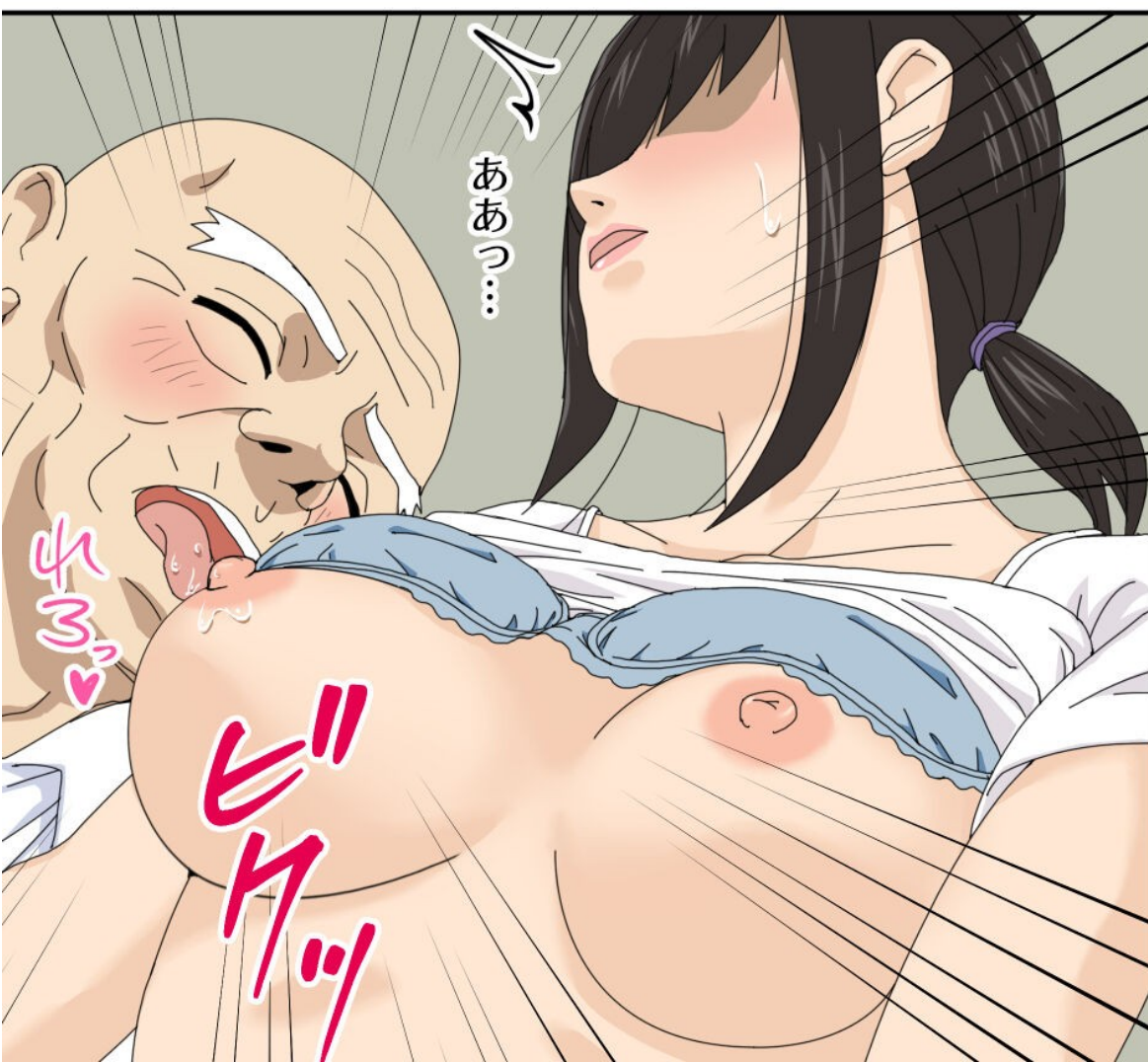
もみ

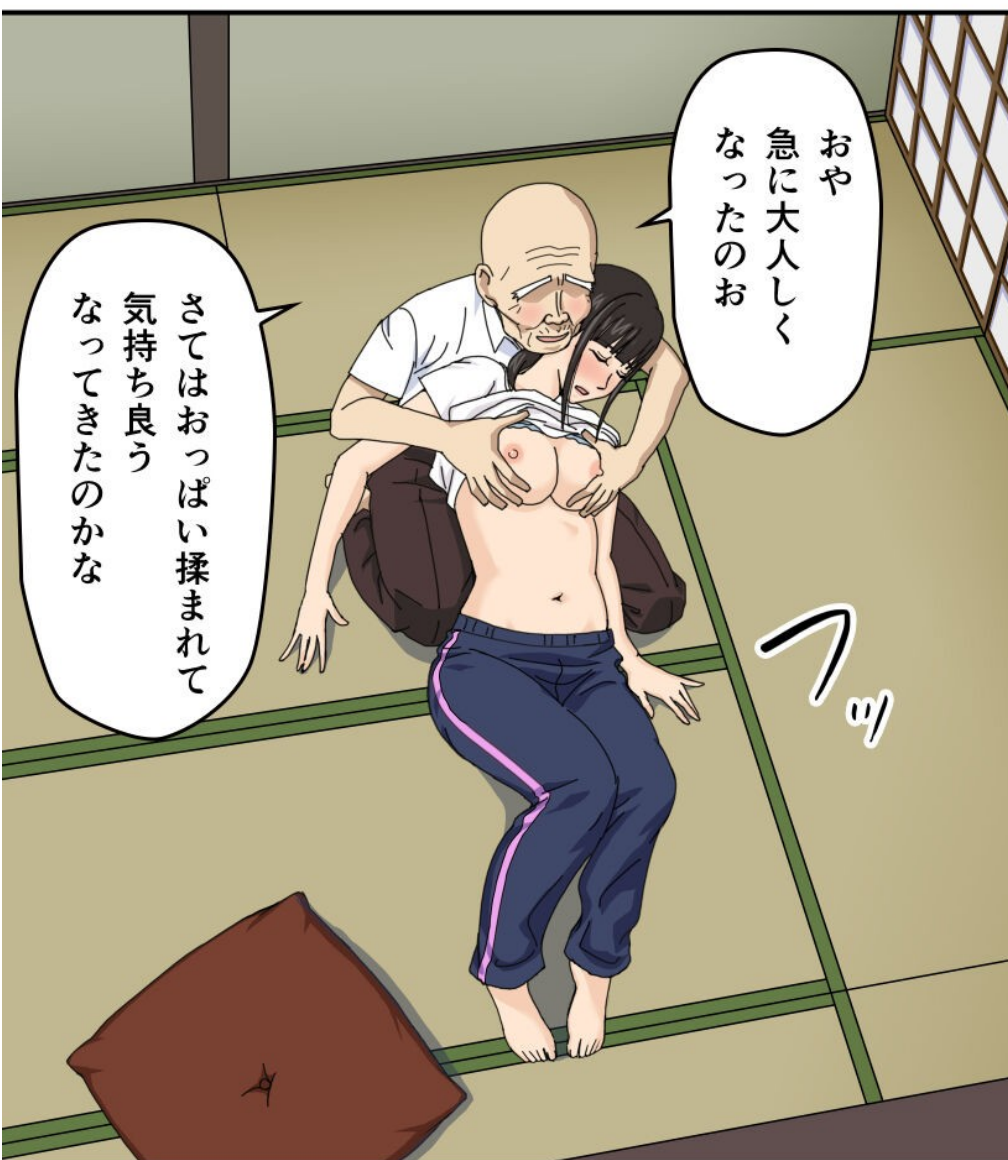
もみ

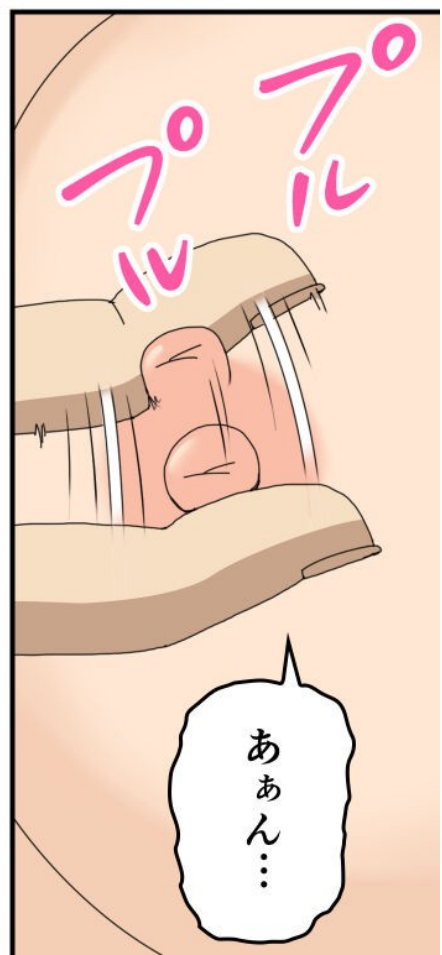
もみ

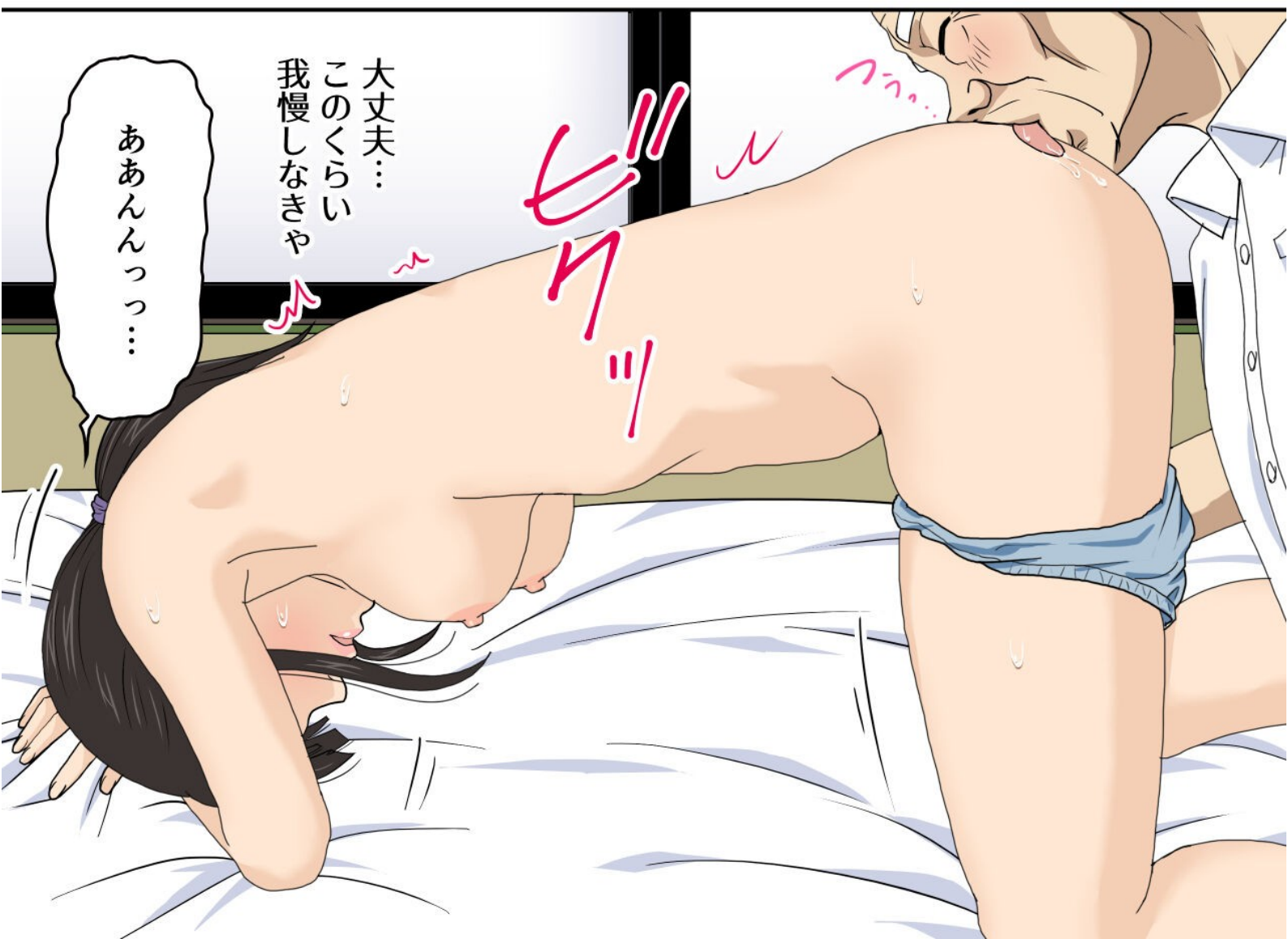
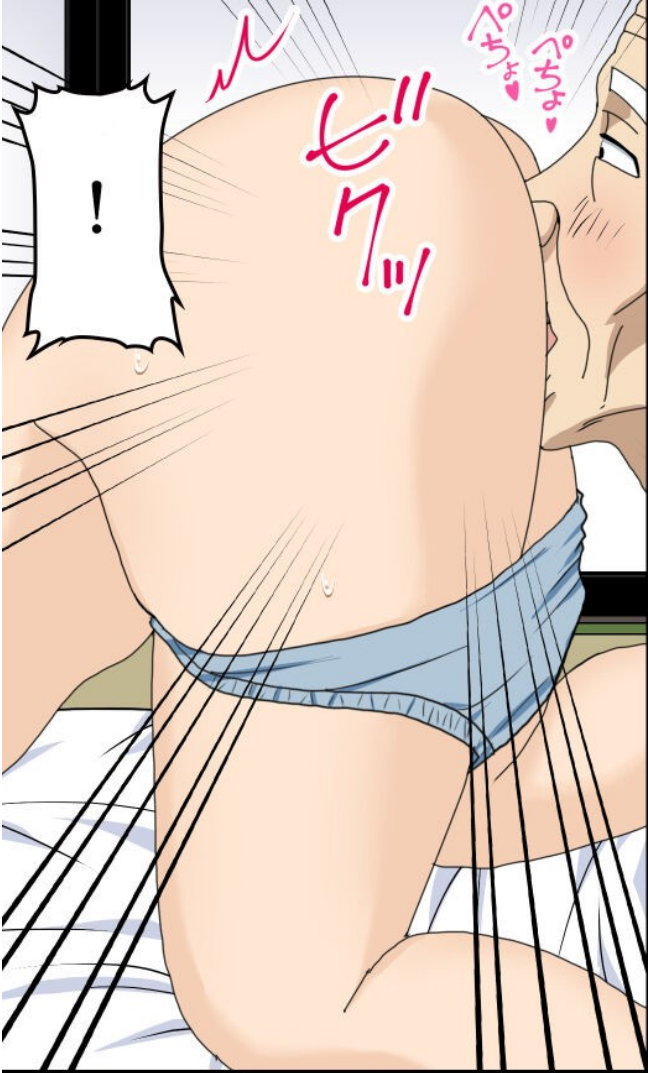
さつき風習を学びたいと
言っとったし
ちようど良い機会じゃな

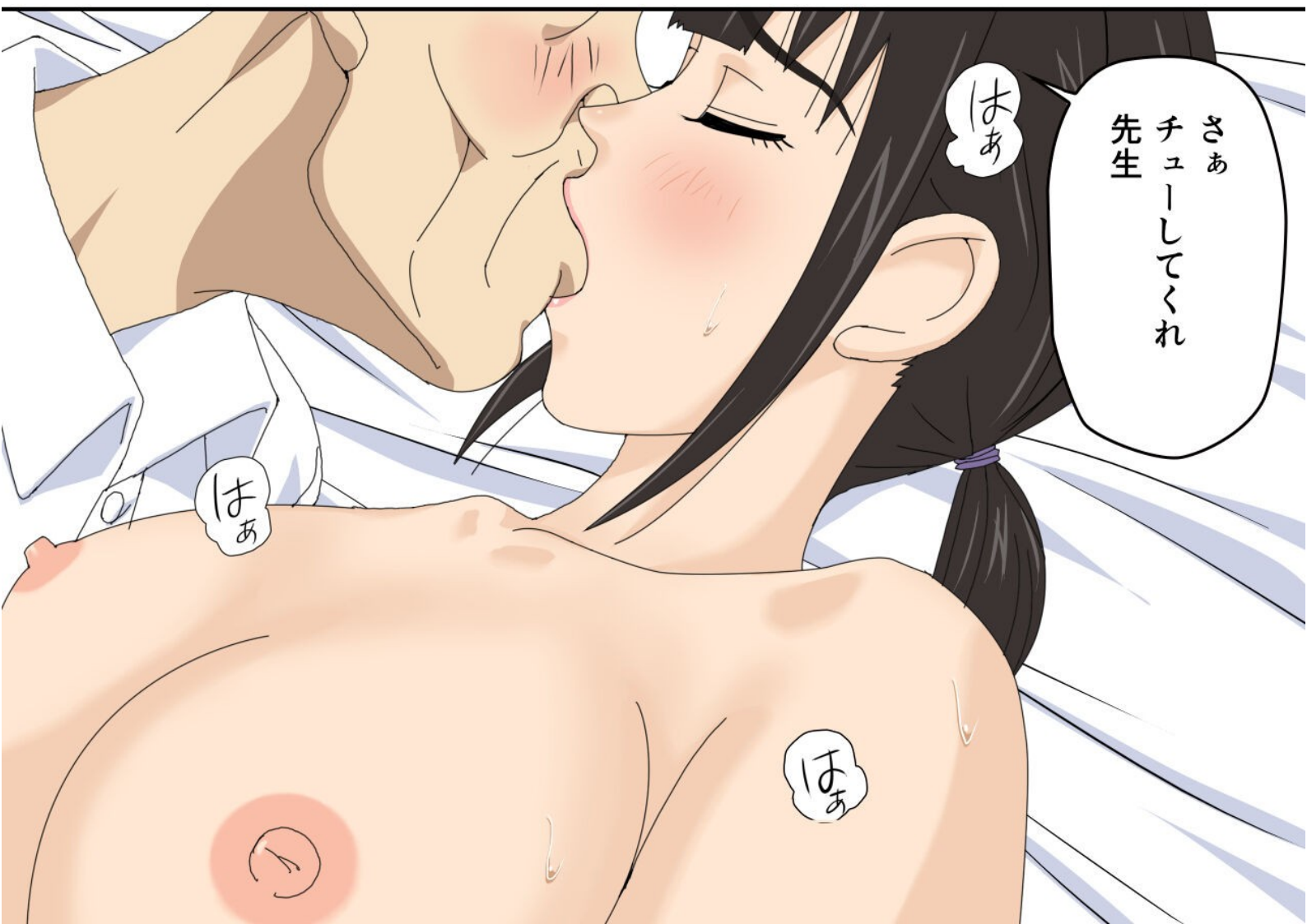
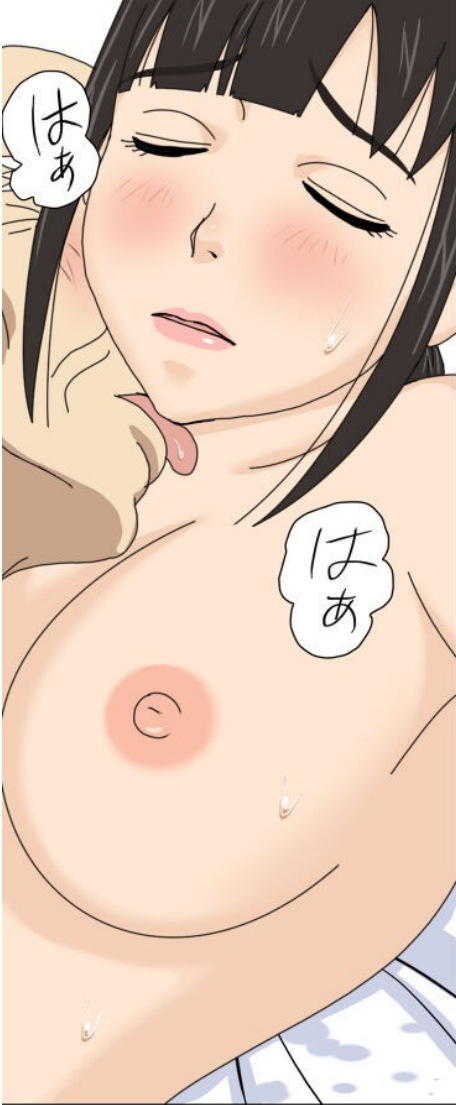
ちよつと
待って下さい…

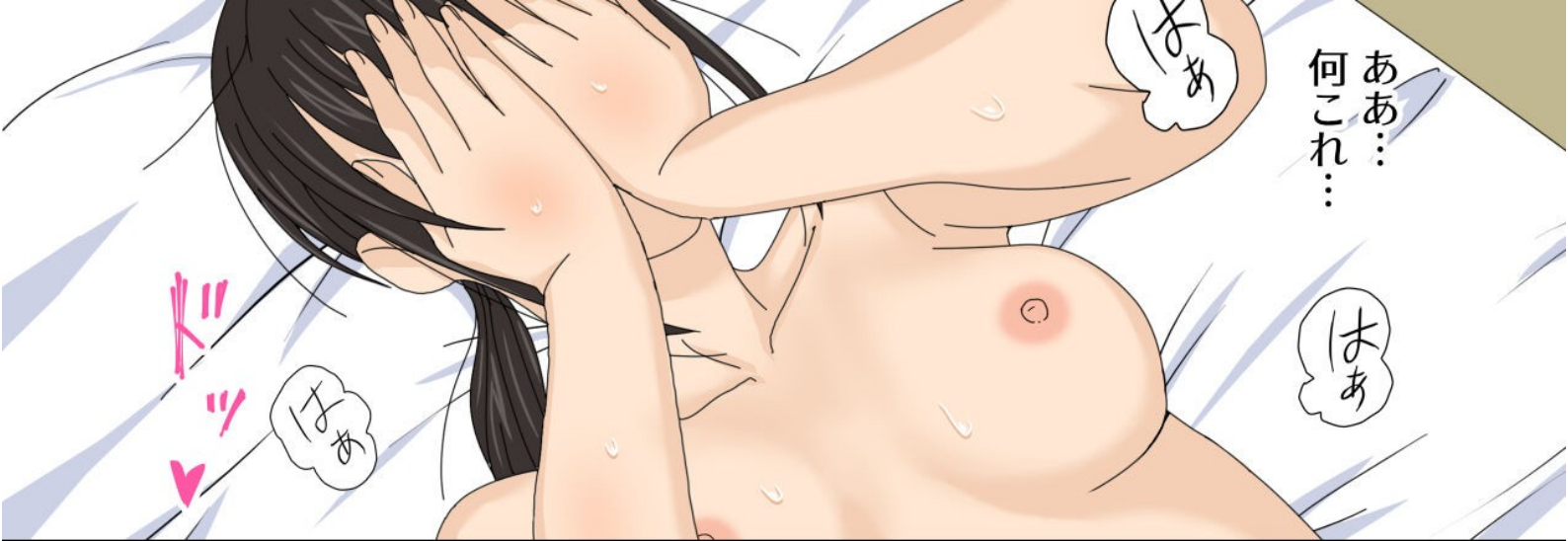










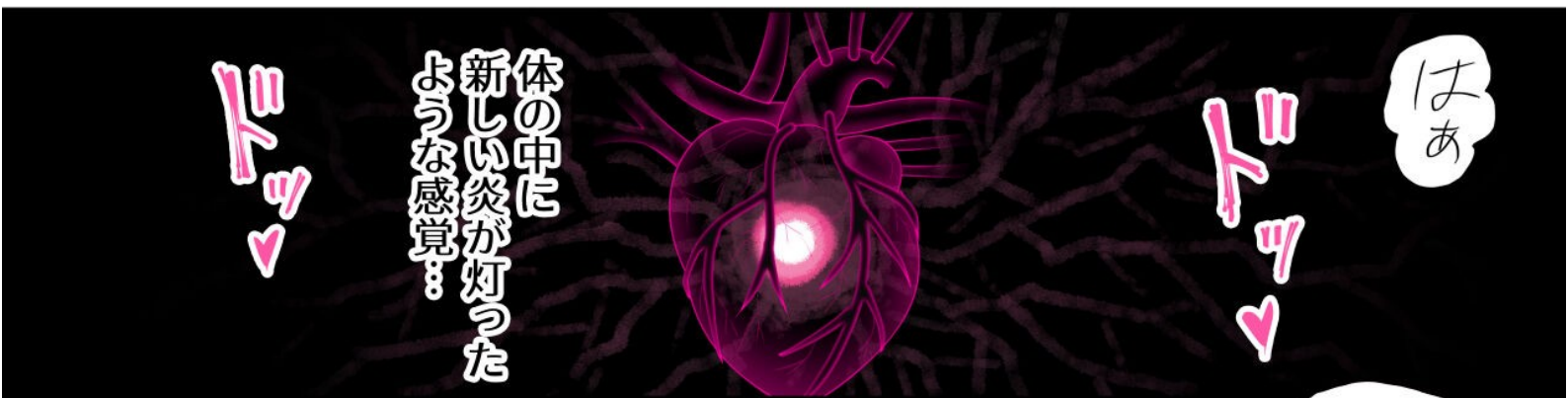


ああ…
何これ…

はあ

ド
ツ
♡

はあ

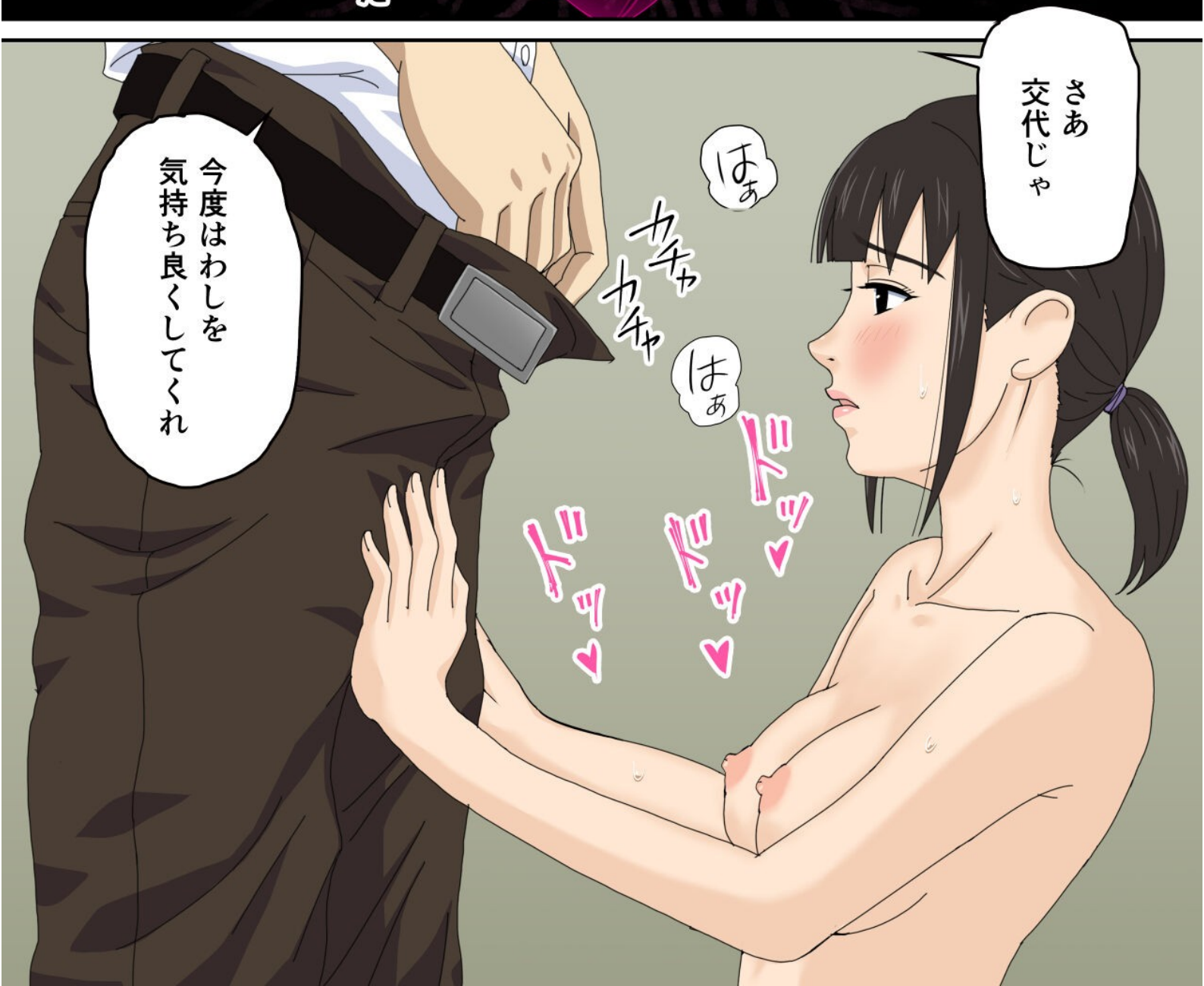


はあ

ド
ツ
♡

体の中に
新しい炎が灯った
ような感覚！

ド
ツ
♡



さあ
交代じゃ

はあ

はあ

カ
チャ
カ
チャ

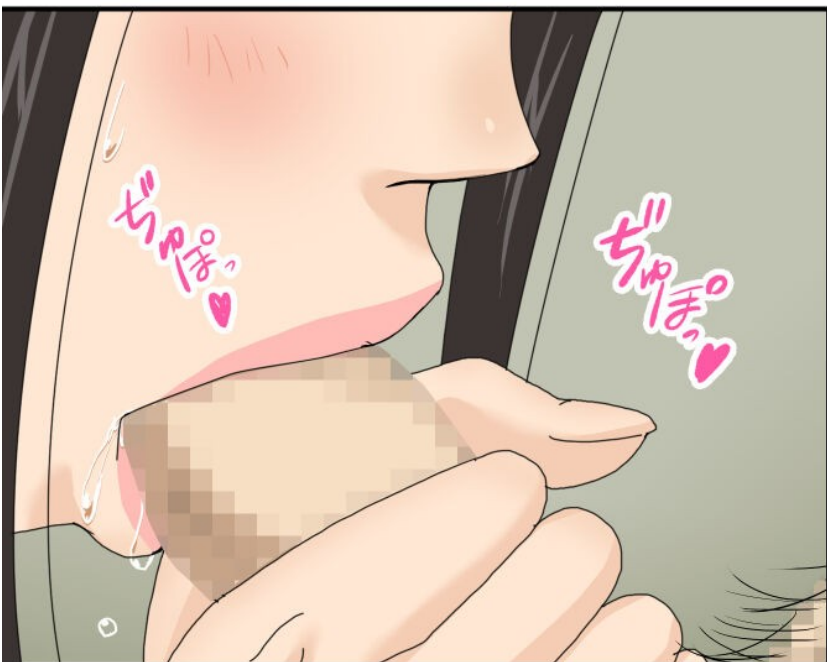
ド
ツ
♡

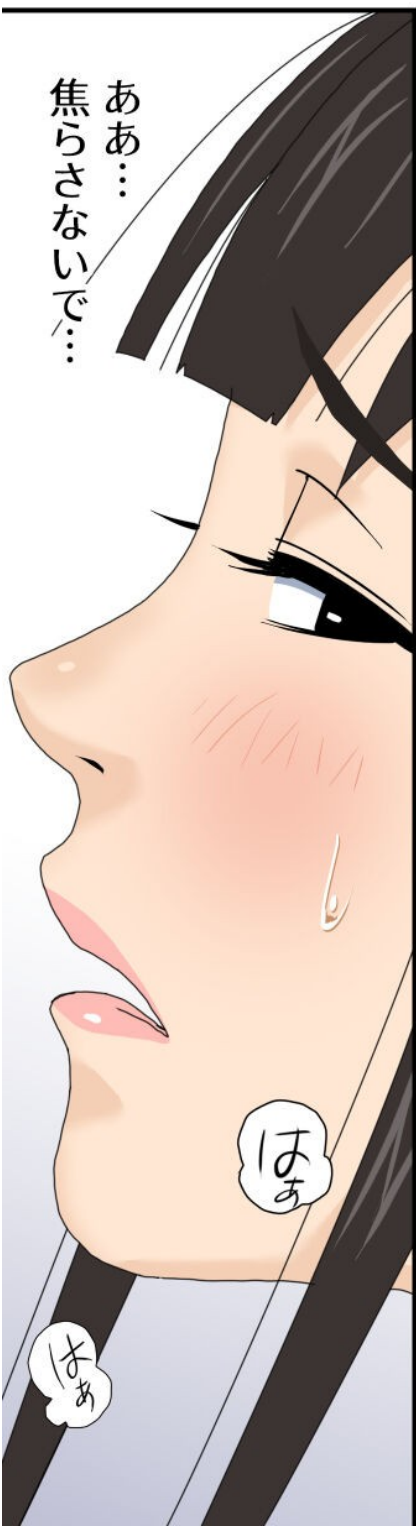
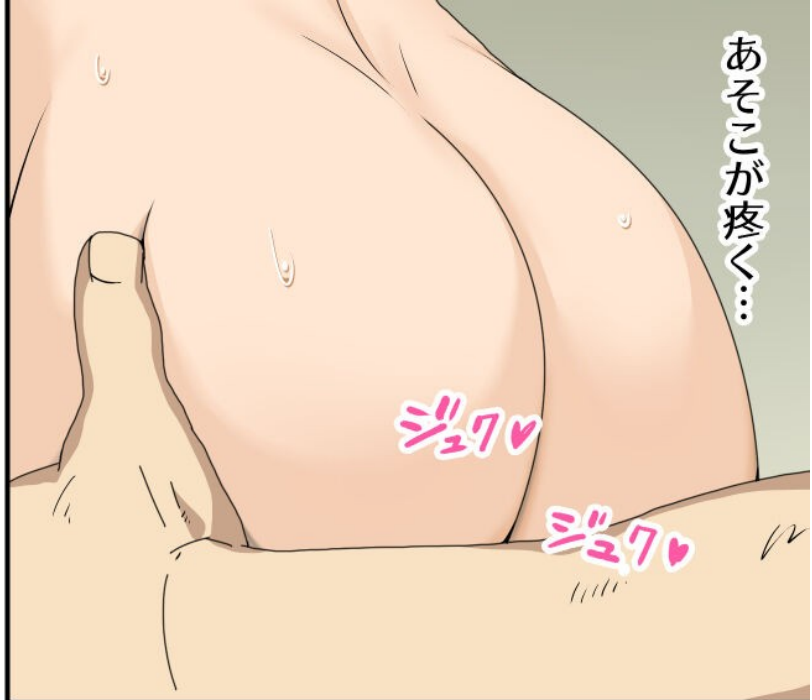
ド
ツ
♡

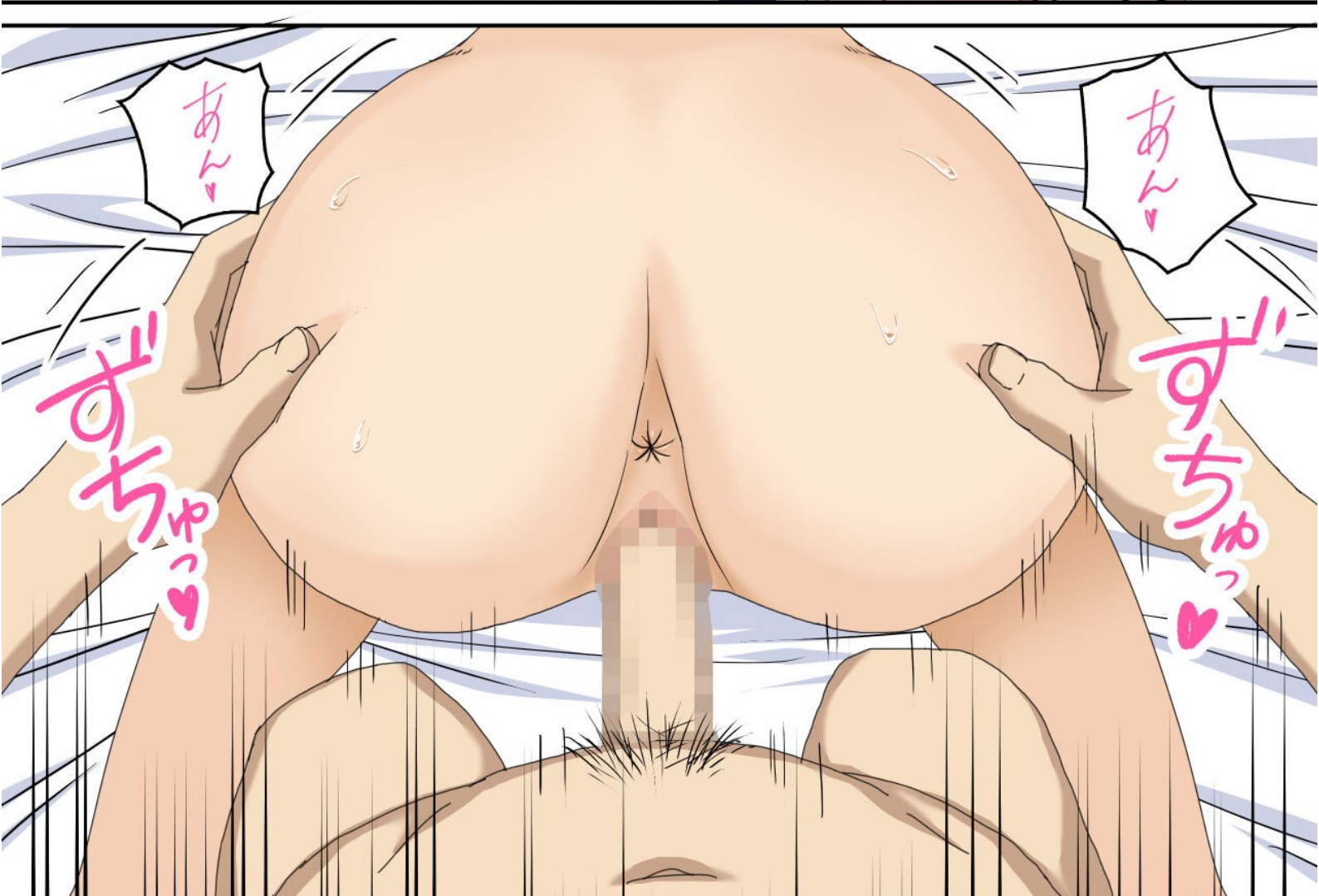
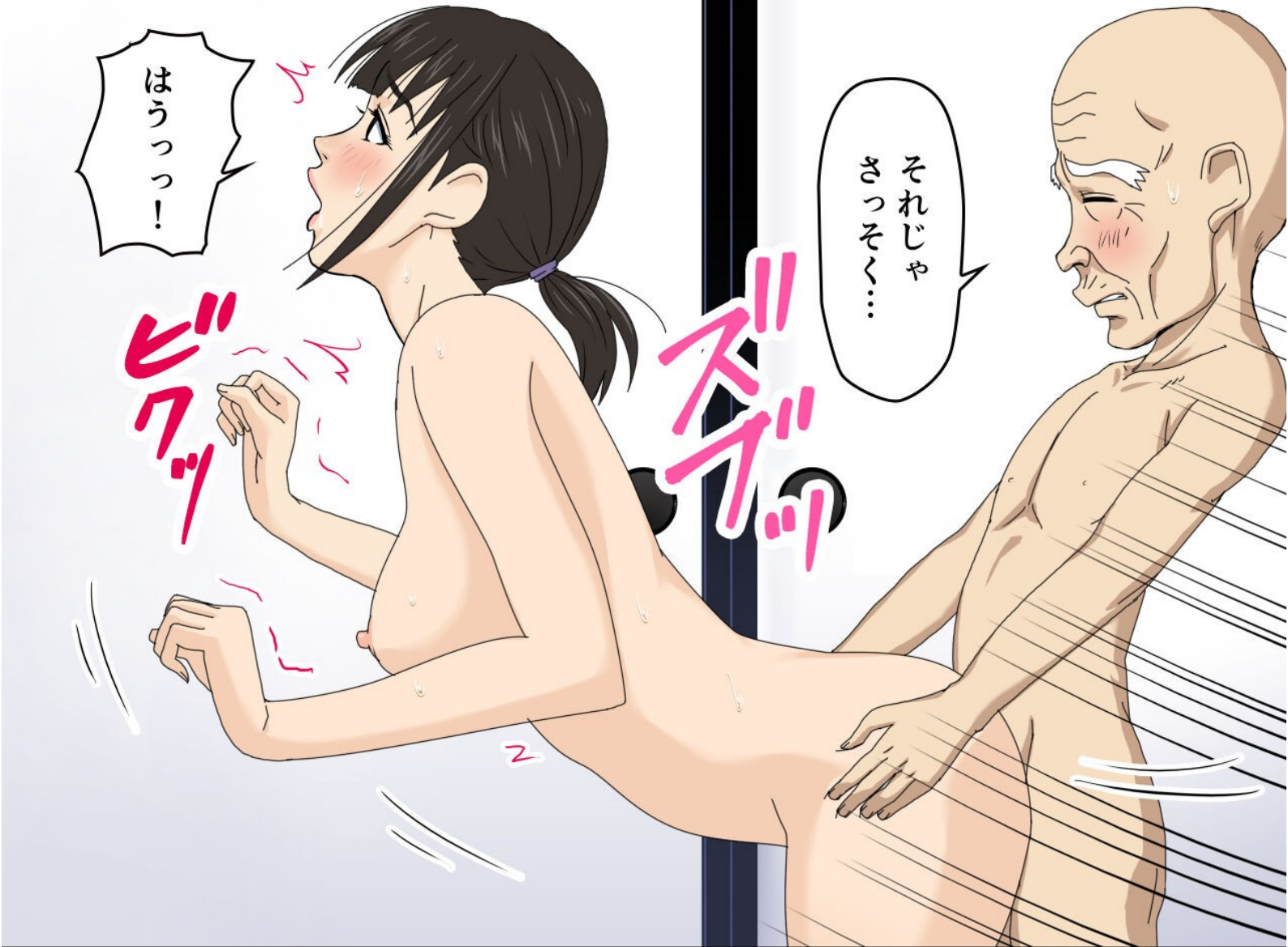
ド
ツ
♡

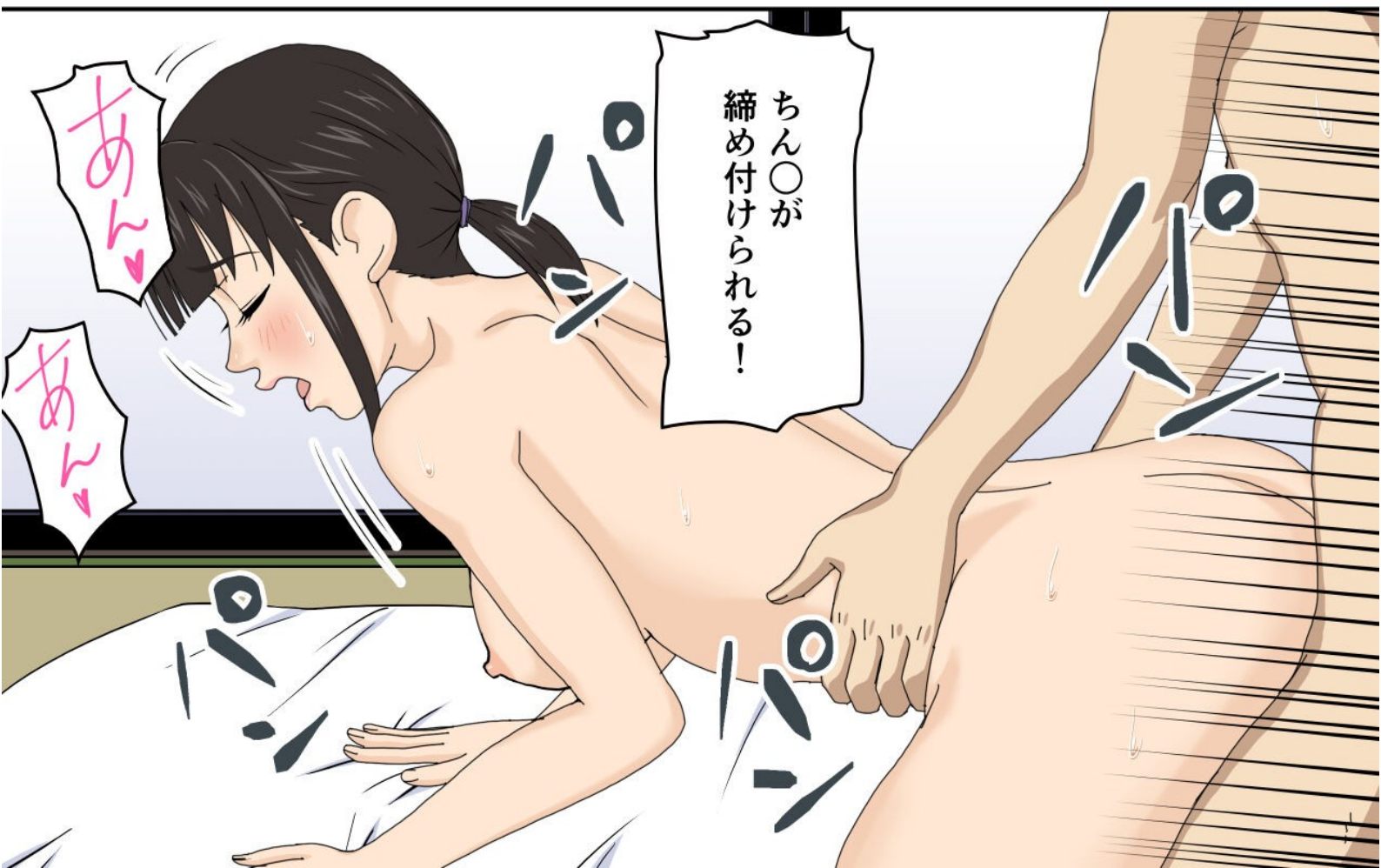
今度はわしを
気持ち良くしてくれ

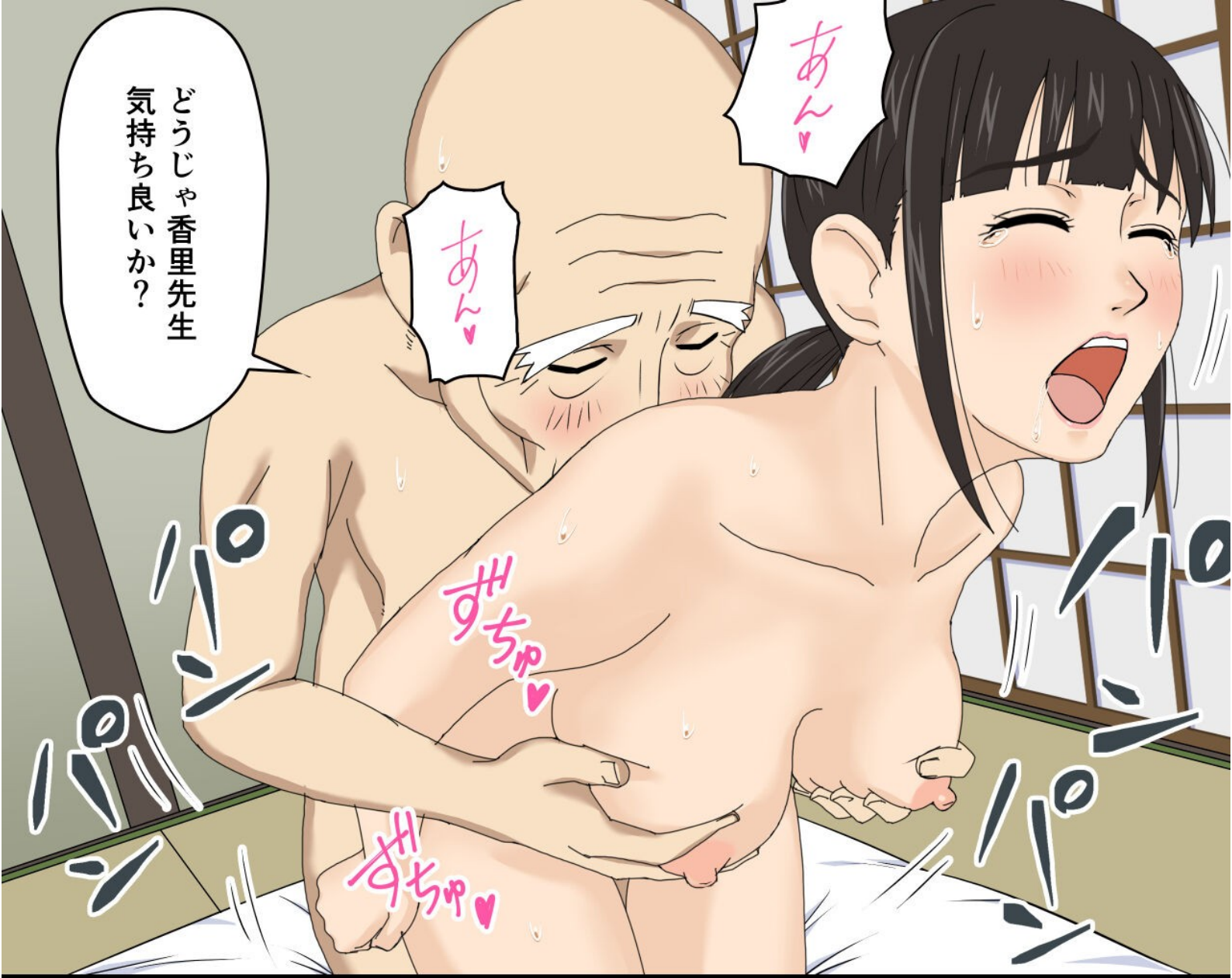




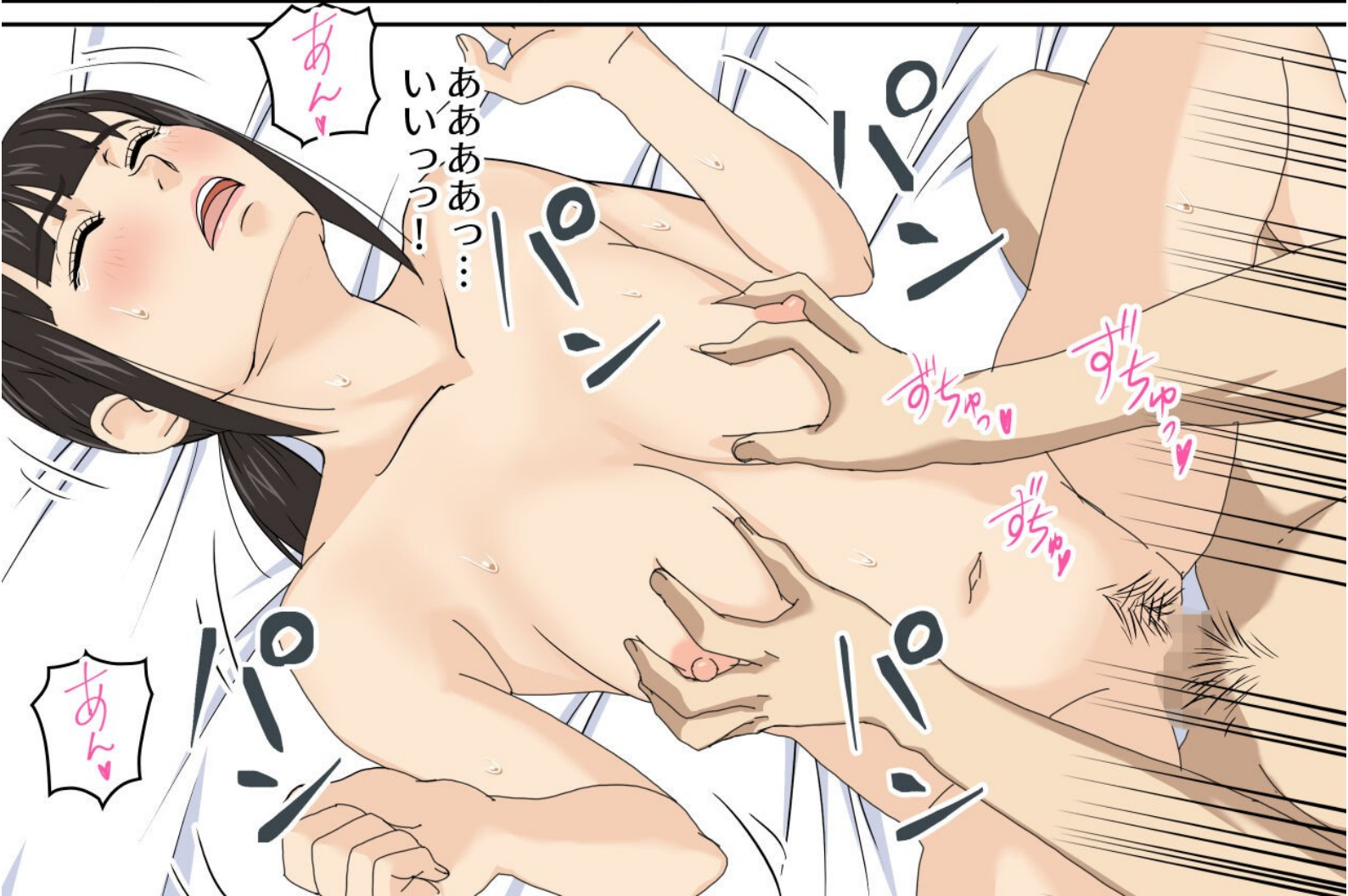


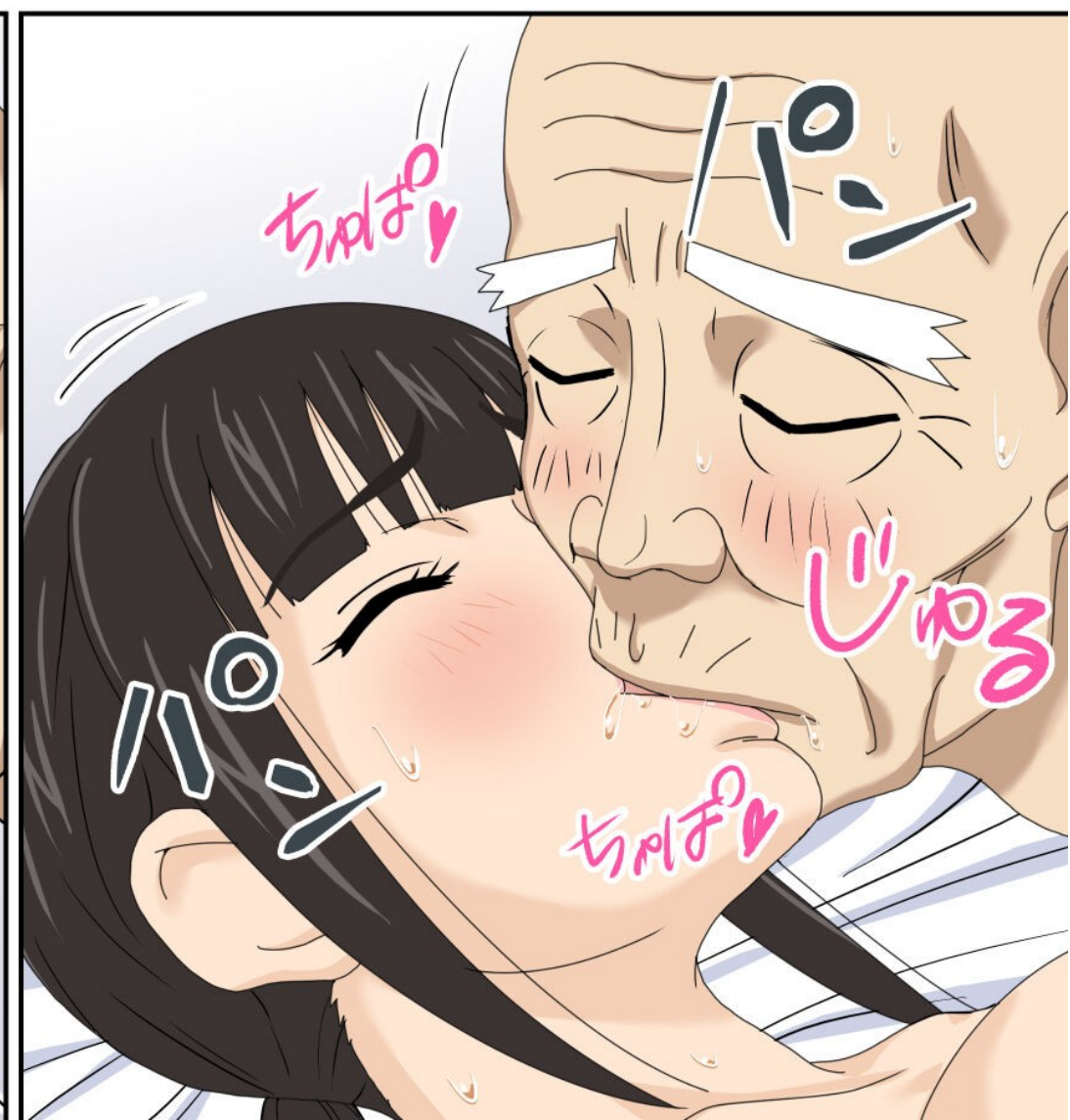
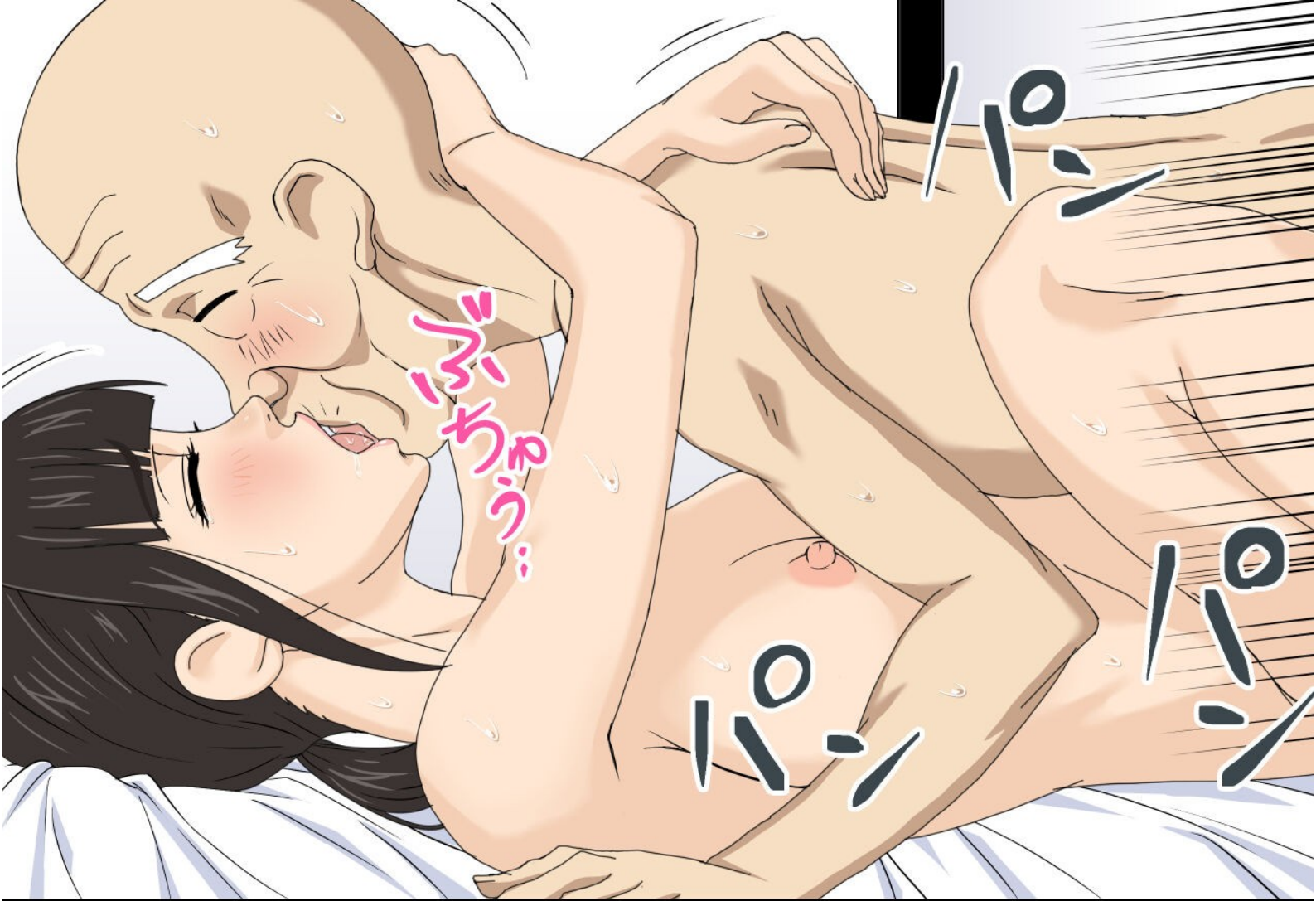
















半年後—



「教師らしくなったな」
先日帰省した際
父から初めて
褒められました



おしまい

あとがき

この度は「離島にやって来た新人女教師のお話」をお買い上げ頂き誠にありがとうございました。

爺さんと若い女の子の話を作りたくて描いてみました。
サークル初作品でちゃんとともに描いた漫画としても初めてのことになります。

当初は夏に出す予定だったので舞台も夏でしたが
何度も描き直しの末ついには年も明けてしまい
漫画の難しさを思い知らされました・汗

とにかくここで言いたいことはただ一つ
買って頂いた方には本当に感謝を申し上げたい
ありがとうございます！

また次の作品も頑張ります。

2022/1/11 ソヨカゼブランコ

twitter https://twitter.com/Diji_Doujin

